



右の表は、正樹さんが通う A 中学校の 1 年生 60 人全員のある日の通学時間を、度数分布表にまとめたものです。次の問いに答えなさい。

階級(分)	度数(人)
以上 未満	
0 ~ 5	2
5 ~ 10	11
10 ~ 15	18
15 ~ 20	7
20 ~ 25	9
25 ~ 30	8
30 ~ 35	5
計	60

問 1 度数が最も多い階級の相対度数を求めなさい。

問 2 度数分布表から、通学時間の平均値を求めると 17 分になります。通学時間が 16 分の正樹さんは、自分の通学時間を 60 人の通学時間の平均値と比べて、次のように考えました。

(正樹さんの考え)

自分の通学時間は平均値より短いので、1 年生 60 人の中で自分より通学時間が短い生徒は、60 人の半数である 30 人より少ない。

この考えが正しいとは言えない理由を、度数分布表をもとに書きなさい。ただし、解答は「……から。」という形で書くこと。 [北海道]

(101) $18 \div 60 = 0.3$

0.3

(102)

(134) 度数分布表より 15分未満の生徒が 31 人いるから

(134) 30人目の人から 10分以上15分未満の階級にいるから

